



2020年7月16日

SCSK株式会社
株式会社NTTデータ

SCSKとNTTデータ、コンテナセキュリティ領域における ビジネスに関する業務推進を開始 ～NTTデータが「Kubernetes」環境向けセキュリティ・モニタリング プラットフォーム「Sysdig Secure DevOps Platform」の販売パートナーに参画～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 社長執行役員 最高執行責任者:谷原 徹、以下:SCSK)と株式会社NTTデータ(本社:東京都江東区、代表取締役社長:本間 洋、以下:NTTデータ)は、コンテナ管理オープンソースソフトウェア「Kubernetes(クーベネティス)」^(注1)環境向けセキュリティ・モニタリング プラットフォーム「Sysdig Secure DevOps Platform(シスディグ セキュア デブオプス プラットフォーム)」^(注2)のビジネスに関する共同での業務推進を2020年6月から開始しました。

「Sysdig Secure DevOps Platform」の活用により、コンテナ化したアプリケーションのトラブル対応の迅速化、セキュリティの向上が可能となり、より堅牢なコンテナ「Kubernetes」環境の実現が期待できます。

本提携により、NTTデータはSCSKの「Sysdig Secure DevOps Platform」販売パートナーに参画し「Sysdig Secure DevOps Platform」の販売を拡大して、2023年までに50億円の売り上げを目指します。

1. 背景

近年、システム開発および運用の負荷低減と迅速化に貢献する技術として、コンテナおよび複数のコンテナを効率良く運用・開発するための技術であるコンテナオーケストレーションツールが注目を集めています。

一方で、コンテナ「Kubernetes」環境において、アプリケーションは物理的なサーバー配置やネットワークから切り離され、抽象化された形で管理されるため、従来型のサーバー単位で監視する仕組みや、IDS/IPS(不正侵入検知/防御システム)といった境界型防御のみでは、内外からのアクセスによる各コンテナの不正な振る舞いや改ざんの検知、脆弱性のチェックまで行うのは難しいのが実情です。

NTTデータは、これらの新たな課題に対応し、さらなるビジネスの強化・拡大に向け、コンテナ「Kubernetes」環境の詳細なモニタリングと包括的なセキュリティの提供を可能とする「Sysdig Secure DevOps Platform」の販売パートナー認定をSCSKから取得しました。SCSKは、「Sysdig Secure DevOps Platform」国内総代理店であり、導入コンサルティングサービス・運用・保守サービス(24時間365日)を行っています。

2. 「Sysdig Secure DevOps Platform」の概要

「Sysdig Secure DevOps Platform」は、ブラックボックス化した各コンテナ内部のアプリケーションや、「Kubernetes」のリソース状況および健全性、コンテナ間通信を完全にモニタリングし、視覚化することで、迅速なトラブルへの対応を可能にします。また、コンテナに潜む脆弱性の発見や、不正アクセスなど異常検知時のコンテナ制御のほか、「Kubernetes」上でのコマンド履歴をすべて記録可能なことから、サイバーセキュリティにお

けるフルフォレンジック^(注3)を実現します。

NTTデータはCNCFに加盟し^(注4)、クラウドネイティブコンピューティング技術^(注5)の普及への積極的な貢献、および「Altemista® Cloud」^(注6)などクラウドネイティブコンピューティング技術を活用したシステム開発の柔軟性向上に取り組んでいます。

CNCFソフトウェアの一つである「Sysdig Secure DevOps Platform」の活用により、コンテナ化したアプリケーションのトラブル対応の迅速化、セキュリティの向上が可能となり、より堅牢なコンテナ「Kubernetes」環境の実現が期待できます。

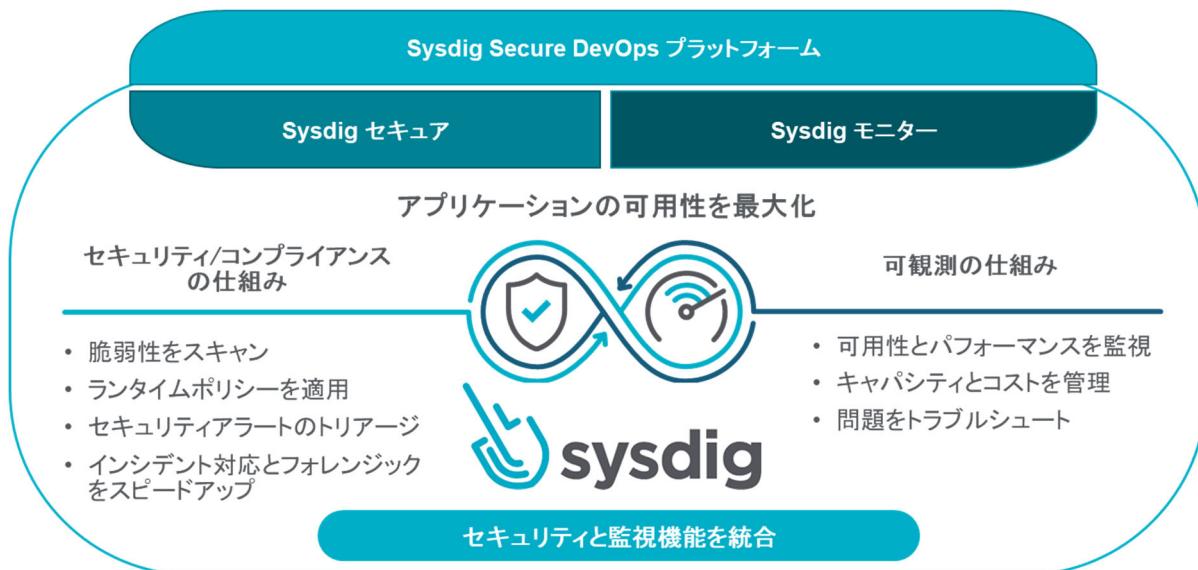


図:「Sysdig Secure DevOps Platform」について

3. 今後について

今後、SCSKとNTTデータは、共同セミナーの開催やプロモーション活動を通じ、より一層「Sysdig Secure DevOps Platform」の販売を拡大すると同時に、クラウドネイティブコンピューティング技術を活用したお客様のデジタルトランスフォーメーション支援を行っていきます。

また、NTTデータはキャッシュレス決済総合プラットフォーム「CAFIS®」^(注7)への適用を皮切りに、自社クラウドサービスである「OpenCanvas®」^(注8)のコンテナ基盤提供サービスへの適用など、「Sysdig Secure DevOps Platform」の導入を順次進めています。

Sysdig 社からのエンドースメント

コンテナと「Kubernetes」がアプリケーション・デプロイメントの標準となるにつれ、その成功に向けた DevOps の実践と関連するツールセットの適用が、IT の役割となるのは間違いないでしょう。

Sysdig は、日本企業がクラウドを採用し、DevOps ワークフローの中で「Sysdig Secure DevOps Platform」を利用してクラウドアプリケーションをより速くデリバリーできるよう支援することに尽力しています。

我々は、NTTデータとSCSKのパートナーシップを歓迎いたします。

本パートナーシップが日本市場の成長を加速させ、さらに素晴らしいカスタマー・エクスペリエンスを提供することになると確信しております。

Sysdig, Inc.
Chief Revenue Officer
Keegan Riley

(注 1)Kubernetes とは、Linux コンテナの運用を自動化するオープンソースのプラットフォームです。

(注 2)Sysdig Secure DevOps Platform とは、OS のシステムコールを可視化する特許技術をベースに、コンテナ、Kubernetes のモニタリング機能を提供する Sysdig Monitor と、包括的なセキュリティを提供する Sysdig Secure からなる Sysdig 社が提供する統合モニタリング・セキュリティプラットフォームです。

(注 3)フォレンジックとは、犯罪捜査や内部統制、情報漏えい対策として利用される技術のことです。

(注 4)CNCF は、クラウドネイティブコンピューティングを推進する非営利団体で、主要パブリッククラウド事業者を含む 300 社以上の企業が参加しています。NTTデータはシルバーメンバーとして加盟しています。

2019 年 8 月 13 日ニュースリリース「Cloud Native Computing Foundation への加盟について」

<https://www.nttdata.com/jp/ja/news/information/2019/081300/>

(注 5)クラウドネイティブコンピューティング技術とは、パブリッククラウドやプライベートクラウド、ハイブリッドクラウドといった環境においてスケーラブルなアプリケーションの開発と実行を実現する技術のことです。

(注 6)Altemista は、スピーディーなサービス企画開発を実現し、スタートアップ、イノベーション創発を支えるNTTデータのソリューション群のブランドを指します。Altemista Cloud とは、NTTデータのクラウド提供型オープンサービス開発プラットフォームを指します。

(注 7)CAFIS は、NTTデータが 1984 年にクレジットカードの与信中継の共同利用型ネットワークとしてサービス開始した日本最大級の決済総合プラットフォームです。現在はクレジットのみならずデビットカード、電子マネー、非接触 IC カード決済、QR コード決済など多様な決済手段に次々対応し、36 年にわたる実績と信頼性をバックグラウンドに、日本のキャッシュレス推進を支援しています。

CAFIS 公式サイト: <https://solution.cafis.jp/>

(注 8)OpenCanvas とは、金融機関に求められるセキュリティ対策を施したクラウドサービスです。

IaaS、PaaS、SaaS それぞれのクラウドサービスを提供しています。

2017 年 5 月 12 日ニュースリリース「金融機関向けクラウドサービス「OpenCanvas」の提供について」

<https://www.nttdata.com/jp/ja/news/release/2017/051201/>

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

■SCSK株式会社

ITエンジニアリング事業本部

ミドルウェア第二部 姜(きょう)

TEL:03-5166-1320

E-mail: Sysdig-sales@ml.scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

■SCSK株式会社

広報部 栗岡

TEL:03-5166-2169

■株式会社NTTデータ

技術革新統括本部 システム技術本部

生産技術部 クラウド技術センタ

本橋、宮澤

TEL:050-5546-7774

E-mail: sysdig-sales@kits.nttdata.co.jp

■株式会社NTTデータ

広報部

宮尾

TEL:050-3644-3022

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。